

資料編

1. 佐倉市地域福祉計画推進委員会設置要綱
2. 佐倉市地域福祉計画庁内検討会設置要綱
3. 佐倉市地域福祉計画推進委員会名簿
4. 佐倉市地域福祉計画庁内検討会名簿
5. 佐倉市地域福祉計画策定経過
6. 住民座談会開催実績
7. 出前調査ヒアリング先リスト
8. アンケート調査 調査票
9. 推進活動報告書（中間評価）
10. タウンミーティング実施状況

用語解説

資料 1

佐倉市地域福祉計画推進委員会設置要綱

(設置)

第1条 佐倉市地域福祉計画を推進するため、佐倉市地域福祉計画推進委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 委員会の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 佐倉市地域福祉計画の進捗管理及び評価
- (2) 地域及び行政の現状の把握
- (3) 佐倉市地域福祉計画に関する各種検討
- (4) 次期の佐倉市地域福祉計画の策定に関する提言
- (5) その他佐倉市地域福祉計画の推進に必要な事項

(組織)

第3条 委員会の委員は、別表に掲げる者をもって組織し、市長が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員は、再任することができる。

(会長及び副会長)

第5条 委員会に会長及び副会長を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、委員会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、会長が招集し、会長が会議の議長となる。

2 会長は、必要と認めるときは、会議に関係者、関係職員等の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(会議の公開)

第7条 委員会の会議は、公開とする。ただし、特定の個人又は法人の情報に関して公開しないことが適当と認める場合は、公開しないものとする。

(専門部会)

第8条 委員会は、必要があると認めるときは、専門部会を置き、調査、研究等をさせることができる。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、福祉部社会福祉課において行う。

(補則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則(平成21年3月23日決裁20佐社第748号)

この要綱は、平成21年3月23日から施行する。

附 則（平成21年8月12日決裁21佐社第309号）

この要綱は、決裁の日から施行する。

別表

学識経験者	1人以内
社会福祉事業者	1人以内
佐倉市社会福祉協議会	1人以内
ボランティア団体	1人以内
民生委員・児童委員協議会	1人以内
地域団体	1人以内
ともに歩むふくしプラン推進委員会	1人以内
公募による市民	3人以内

資料 2

佐倉市地域福祉計画庁内検討会設置要綱

(設置)

第1条 佐倉市地域福祉計画を推進するため、佐倉市地域福祉計画庁内検討会(以下「検討会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 検討会の所掌事務は、以下のとおりとする。

- (1)佐倉市地域福祉計画の進捗状況の把握
- (2)地域及び行政の現状の把握
- (3)地域及び行政への提言及び助言、市民及び職員からの意見聴取、提言の審査、その他計画の推進に必要な事項

(検討会の組織)

第3条 検討会の委員は、別表に掲げる各課の職員をもって充てる。

(会長及び副会長)

第4条 検討会に会長及び副会長を置く。会長は福祉部長、副会長は健康子ども部長とする。

- 2 会長は、検討会を代表し、会務を総理する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(検討会の会議)

第5条 検討会の会議は、会長が招集する。

- 2 会長は、必要と認めるときは、会議に関係者及び関係職員の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。

(庶務)

第6条 検討会の庶務は、福祉部社会福祉課で行う。

(補則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、検討会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

この要綱は、平成21年1月9日から施行する。

別表

福祉部	福祉部長	企画政策部	企画政策課長
	社会福祉課長		広報課長
	高齢者福祉課長	総務部	管財課長
	介護保険課長	市民部	自治人権推進課長
	障害福祉課長		交通防災課長
健康こども部	健康こども部長	土木部	道路管理課長
	子育て支援課長	都市部	計画課長
	児童青少年課長		
	健康増進課長		

資料 3

佐倉市地域福祉計画推進委員会名簿

(敬称略、五十音順) 会長、副会長

氏名	区分	備考
恵下 均	社会福祉事業者	
住吉 アキ子	公募市民	
瀬尾 潔	公募市民	
高石 惣一郎	地域団体	
高岡 良子	民生委員・児童委員	
瀧寄 博	社会福祉協議会	平成22年7月から
徳嵩 陽子	ともに歩むふくしプラン推進委員会	
藤谷 良弘	公募市民	
松崎 裕美子	ボランティア団体	
松山 毅	学識経験者	
谷田部 満	社会福祉協議会	平成22年6月まで

資料 4

佐倉市地域福祉計画庁内検討会名簿

会長、副会長

氏名	所属	備考
鵜澤 初範	福祉部長	H22.3月まで
長澤 正昭	福祉部長	H22.4月から
石渡 孝	福祉部社会福祉課長	
菅井 康成	福祉部高齢者福祉課長	H22.4月から
土屋 志郎	福祉部介護保険課長	
川根 紀夫	福祉部障害福祉課長	H22.4月から
大野 直道	健康こども部長	H22.3月まで
石井 肇	健康こども部長	H22.4月から
永山 恵美子	健康こども部子育て支援課長	
田中 稔	健康こども部児童青少年課長	H22.3月まで
鈴木 公雄	健康こども部児童青少年課長	H22.4月から
井坂 幸彦	健康こども部健康増進課長	
小島 英治	企画政策部企画政策課長	
坂上 稔	企画政策部広報課長	
星 武	総務部管財課長	H22.3月まで
平川 雄幸	総務部管財課長	H22.4月～5月
永瀬 薫	資産管理経営室主幹	H22.6月から
小林 雅美	市民部自治人権推進課長	
入江 勲	市民部交通防災課長	
相川 正巳	土木部道路管理課長	H22.3月まで
松崎 良和	土木部道路管理課長	H22.4月から
立田 正人	都市部都市計画課長	H22.3月まで
宮内 祥行	都市部都市計画課長	H22.4月から

資料 5

佐倉市地域福祉計画策定の経過

年月日	会議名称	概要	要
H22.4.9	合同作業部会全体会議 (第1回)	・地域福祉計画・地域福祉活動計画の概略策定手順・行程について ・計画体系の見直しについて ・合同作業部会の活動について	
	作業部会	・各作業部会に分かれて活動	
H22.5.14	地域福祉推進会議 (第7回)	・次期計画の合同策定体制について	
H22.5.14	佐倉市地域福祉計画庁内検討会 (第1回)	・佐倉市の福祉施策における地域福祉計画の位置づけについて ・小福祉圏域の設定について ・平成21年度達成度調査について	
H22.5.28	佐倉市地域福祉計画推進委員会 (第1回)	・平成21年度実施事業の評価について ・地域福祉計画の位置づけと策定プロセスについて ・タウンミーティングの開催について ・策定スケジュールについて	
H22.6.2	合同作業部会全体会議 (第2回)	・生活課題の整理結果について ・作業部会の設置について ・今後の計画策定の進め方について(学習会) ・今後のスケジュールについて ・タウンミーティングの実施体制について	
H22.6.3	勉強会	・課題分析ワークシートの作成手順について	
H22.6.29	地域福祉推進会議 (第8回)	・福祉圏域の設定について	
H22.7.20	地域福祉推進会議 (第9回)	・福祉圏域の設定について	
H22.8.3	地域福祉推進会議 (第10回)	・福祉圏域の役割・機能について	
H22.8.5	佐倉市地域福祉計画推進委員会 (第2回)	・タウンミーティングについて	
H22.9.9	地域福祉推進会議 (第11回)	・福祉圏域の役割・機能について	

資料編：佐倉市地域福祉計画策定の経過

H22.9.17	佐倉市地域福祉 計画推進委員会 (第3回)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉計画骨子案について ・基本理念(将来像)について ・施策体系について
H22.9.24	佐倉市地域福祉 計画庁内検討会 (第2回)	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市地域福祉計画骨子案について
H22.10.5	佐倉市地域福祉 計画推進委員会 (第4回)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉計画骨子案について ・基本理念(将来像)について ・施策体系について
H22.10.7	地域福祉推進会議 (第12回)	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉圏域の役割・機能について
H22.10.17	ワークショップ (第1回)	<p>場所：市民音楽ホール</p> <p>時間：午後1時から午後4時まで</p>
H22.11.4	検討会	<ul style="list-style-type: none"> ・課題分析ワークシートの確認
H22.11.4	地域福祉推進会議 (第13回)	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉圏域の役割・機能について
H22.11.7	ワークショップ (第2回)	<p>場所：和田ふるさと館</p> <p>時間：午後1時から午後4時まで</p>
H22.11.14	ワークショップ (第3回)	<p>場所：志津コミュニティーセンター</p> <p>時間：午後1時から午後4時まで</p>
H22.11.26	地域福祉推進会議 (第14回)	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉圏域の役割・機能について
H22.12.10	佐倉市地域福祉 計画推進委員会 (第5回)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉計画素案について ・第4章と圏域について
H22.12.17	佐倉市地域福祉 計画庁内検討会 (第3回)	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市地域福祉計画(素案)について
H22.12.24	佐倉市地域福祉 計画推進委員会 (第6回)	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市地域福祉計画(素案)の提言

合同作業部会の作業経過

平成22年4月から6月まで

合同作業部会は「住民座談会部会」「出前調査部会」「アンケート調査部会」の3部会に編成し、生活課題抽出・分類作業を行いました。(各作業部会は、4回から6回開催)

佐倉市地域福祉計画推進委員会専門部会

平成22年6月から10月まで

佐倉市地域福祉計画推進委員会専門部会は、「安心・安全なまちづくり」、「支えあい」、「情報」、「協働」のキーワードで4部会に編成し、骨子案の作成作業を行いました。合同作業部会で分類された生活課題を、「課題分析ワークシート」を用いて、分類、分析、骨子案の作成作業を行いました。

なお、「協働」部会については、地域福祉活動計画の策定委員会の作業部会と合同で作業にあたりました。(各専門部会は、10回程度開催)



地域福祉計画推進委員会の様子

資料 6

住民座談会開催実績

	開催日 (平成21・22年)	時間	地区社協名	開催場所	参加者 人数
1	11月28日(土)	11:00～ 12:00	佐倉西部地区社協	社会福祉センター	45
2	1月16日(土)	9:30～ 11:30	臼井地区社協	臼井西中学校	79
3	1月16日(土)	15:00～ 17:00	臼井地区社協	臼井公民館	41
4	1月24日(日)	10:40～ 12:15	千代田地区社協	千代田荘	36
5	2月7日(日)	13:30～ 15:00	根郷地区社協	大崎台2丁目町内会館	30
6	2月21日(日)	14:00～ 16:00	佐倉東部地区社協	市立美術館	21
7	2月21日(日)	13:30～ 15:00	根郷地区社協	大崎台3丁目町内会館	32
8	2月28日(日)	9:30～ 11:30	ユーカーが丘地区社協	ユーカー優都苑	42
9	2月28日(日)	9:00～ 11:00	和田地区社協	長熊集会所	22
10	3月7日(日)	13:30～ 15:00	根郷地区社協	大崎台4丁目集会所	30
11	3月20日(土)	10:15～ 11:30	王子台地区社協	臼井公民館	55
12	3月21日(日)	9:30～ 12:00	ユーカーが丘地区社協	志津コミセン	60
13	3月28日(日)	13:30～ 15:30	佐倉西部地区社協	中央公民館	40
合 計					533

資料 7

出前調査ヒアリング先リスト

	分野	調査先
1	子ども	こんにちは赤ちゃん訪問事業（市健康増進課）
2	子ども	佐倉こどもステーション
3	子ども	子育て支援センターひつじ（光の子保育園内）
4	障害者	佐倉市手をつなぐ育成会
5	障害者	佐倉市精神障害者家族会「かぶらぎ会」
6	障害者	佐倉市ろう者協会
7	障害者	佐倉市視覚障害者会
8	高齢者	ケアマネジャー（印旛郡市介護支援専門員協議会）
9	高齢者	佐倉市シルバー人材センター
10	高齢者	老後を支え合う仲間の会「ミニデイサロン臼井」
11-1	高齢者	ユーカリ優都苑
11-2	子ども	学童保育「ユーカリ優都ぴあ」
12	障・高	中核地域生活支援センター「すけっと」
13	障・高	さくら風の村
14	外国	外国人のための日本語講座
15	ひとり親	ひとり親家庭の父・母（個別に調査を実施）
16-1	関係者	佐倉地区民生委員・児童委員協議会
16-2	関係者	千代田地区民生委員・児童委員協議会
16-3	関係者	志津南部地区民生委員・児童委員協議会

第3次佐倉市総合計画 後期基本計画 満足度調査（健康福祉分野）

調査ご協力のお願い

日頃、市政にご協力いただきありがとうございます。佐倉市では、平成17年度に算定しました「第3次佐倉市総合計画 後期基本計画」（計画期間：平成18年度～22年度）に基づき、「歴史 自然 文化のまち」という将来都市像のもとに、「豊かな自然を引き継ぎ環境と調和したまち」、「個性ある生活圏が連携した生き生きと暮らせるまち」、「市民が活躍する活力にみちたまち」をめざし、各種の事業に取り組んでいます。

このたび、市では、将来のまちづくりを方向づける「第4次佐倉市総合計画 前期基本計画」（平成23年度～）を算定することとしました。

この調査は、後期基本計画の満足度をおうかがいし、前期基本計画算定の基礎資料とするために実施するものです。

調査対象は、分野ごとに900人の市民の方々に無作為抽出をお願いするものですが、調査結果はすべて統計的に処理いたしますので、ご回答をいただいた皆様にご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

平成22年2月

佐倉市長 藤 和雄

ご記入にあたって

1. 濃いエンピツか黒のボールペンでお願いいたします。

ご記入いただきました調査票は、封筒に入れ、**3月19日（金）**までに投函していただきますようお願いいたします。

この調査についてのお問い合わせは、下記へお願いいたします。

〒285-8501 千葉県佐倉市梅隣寺町9-7番地

電話番号 043-484-3374（直通） ☐ kikakuseisaku@city.sakura.lg.jp

佐倉市役所 企画政策部 企画政策課

問1 佐倉市の長所だと思うこととはどれでしょうか、次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 通勤通学の便	2 居住環境の水準
3 買い物の便利さ	4 教育文化の水準
5 保健・医療・福祉の水準	6 スポーツ文化活動
7 防災対策	8 治安のよさ
9 地域の市民の資質	10 市と市民の一体性
11 地域の経済発展	12 地域の歴史や伝統
13 町並みや景観	14 自然環境
15 その他（ ）	

問2 健康福祉分野において、これからの5年間で佐倉市が特に取り組むべきだと思うのはどれですか。次の中から2つまで選んで番号に○をつけてください。

1 ふれあい、助け合いのまちづくり（地域福祉の推進、ボランティア活動の支援等）
2 人にやさしい生活環境の整備（バリアフリー化の推進等）
3 保健・福祉・医療の連携とサービスの充実（市と関係各機関との連携強化等）
4 健康づくりの推進（市民の健康づくり支援、保健センターの活用等）
5 高齢者福祉の推進（生きがい支援、在宅介護支援の推進等）
6 障害者福祉の推進（障害者の自立支援、社会参加の促進等）
7 家庭・児童福祉の推進（保育サービス、子育て支援の推進等）
8 青少年健全育成の推進（地域と連携した青少年健全育成の推進等）
9 社会保障の充実（国保年金、介護保険の推進、生活保護の充実等）
10 その他（ ）

問3 国や県だけでなく、佐倉市においても欲しい財政状況が続いていますが、保健・福祉サービスを維持・向上するためには、市はどのようにしていくべきだと思いますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 教育や土木など、他の部門のサービスを削ってでも、保健・福祉サービスの水準を維持する
2 民間活力を促進したサービス提供体制を整える
3 財政状況に応じたサービスを提供していく
4 その他（ ）
5 わからない

問7 あなたの健康づくりを維持・継続させるためには何が最も大切だと思いますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|---|---------------|
| 1 | 施設が身近にあること |
| 2 | 友達や仲間がいること |
| 3 | お金がかからないこと |
| 4 | 家族の理解と協力があること |
| 5 | 情報が十分にあること |
| 6 | 指導者や支援者がいること |
| 7 | 時間があること |
| 8 | その他() |

問8 あなたは、すべての市民が健康で、いつまでも現役で過ごせる豊かに暮らせる健康なまちをめざした、佐倉市の健康増進計画『健康さくら2.1』を知っていますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|---|---------------|
| 1 | よく知っている |
| 2 | 名前だけは聞いたことがある |
| 3 | 全く知らない |

問9 市民のみなさんが自ら健康づくりに取り組むために、市は次の「市民を支える取り組み」を進めようとしています。あなたは、どの取り組みを優先的に行うべきだと思いますか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|----|--|
| 1 | 『栄養・食生活』への取り組み（食生活に関する普及・啓発など） |
| 2 | 『身体活動・運動』への取り組み（運動を継続できる支援と環境の整備など） |
| 3 | 『休養・こころの健康づくり』への取り組み（身近な場所での相談窓口の提供など） |
| 4 | 『たばこ』への取り組み（たばこの害や喫煙マナーの啓発など） |
| 5 | 『アルコール』への取り組み（アルコールと疾病の関係の普及・啓発など） |
| 6 | 『歯の健康』への取り組み（生活習慣病と歯科疾患予防の関係についての知識の普及・啓発など） |
| 7 | 『生活習慣病』への取り組み（健診及び受診者のフォロー体制の整備など） |
| 8 | 『妊娠・出産・周産期』への取り組み（健やかな妊娠・出産を迎えるための支援など） |
| 9 | 『健康管理』への取り組み（子どもの健康管理への支援など） |
| 10 | 『育児』への取り組み（孤立化しない育児のための普及・啓発など） |
| 11 | 『思春期』への取り組み（薬物使用・性についての知識の普及・指導など） |
| 12 | その他() |
| 13 | 特になし |

問4 これから先、あなたが最も不安に感じるものは何ですか。次の中から2つまで選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|----|-----------|
| 1 | 老後の自分の世話 |
| 2 | 生計や所得水準 |
| 3 | 営業・営業等の継続 |
| 4 | 子供の教育 |
| 5 | 住まい |
| 6 | 自分や家族の健康 |
| 7 | 近所との交流 |
| 8 | 家族のあり方 |
| 9 | 仕事と家庭の両立 |
| 10 | 地域の治安 |
| 11 | その他() |

問5 健康福祉分野において、佐倉市全体として取り組むべき事業はどの事業だと思いますか。次の中から2つまで選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|---|--------------------------|
| 1 | 救命・救急などの医療体制の充実 |
| 2 | 各種検診や予防接種など保健・疾病予防 |
| 3 | 乳幼児医療の充実 |
| 4 | 高齢者医療や介護保険サービスなどの高齢福祉の充実 |
| 5 | 保育園の整備など児童福祉の充実 |
| 6 | ひとり親家庭福祉の充実 |
| 7 | リハビリや生活支援など障害者(児)福祉の充実 |
| 8 | その他() |

問6 今後、あなたはどのような健康づくり活動に参加したいですか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|---|-------------------|
| 1 | 町会や自治会の健康づくり活動 |
| 2 | 子どもの健康づくり活動 |
| 3 | 高齢者の介護予防活動 |
| 4 | 健康づくりボランティアとしての活動 |
| 5 | 食生活に関する活動 |
| 6 | スポーツ活動 |
| 7 | 学習会や講習会への参加 |
| 8 | 特に参加したい活動はない |
| 9 | その他() |

問13 医療機関に関することについて、所在地・連絡先・診療科目・診療時間のほか、どのような情報が必要ですか。最も必要と感ずるものを次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 訪問・往診の可否
- 2 医師の氏名 (性別)
- 3 市の事業への参加状況 (救急・予防接種・健診への協力)
- 4 専門分野
- 5 その他 ()

問14 あなたは、現在自分が健康であると感ずますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 感じる 2 どちらかというと感じる
- 3 あまり感ずない 4 感ずない
- 5 どちらともいえない (わからぬ)

問15 あなたは、佐倉市の取り組みを含む医療機関の急病診療体制が良好だと思えますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 思う 2 どちらかといえば思う
- 3 あまり思わない 4 思わない
- 5 どちらともいえない (わからぬ)

問16 あなたは、気兼ねな質問や子育て情報の入手ができ、親子で遊べる施設は、どのような場所にあればよいと思えますか。次の中から2つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 近隣の保育園
- 2 児童センター・老幼の館
- 3 近隣の小学校
- 4 近隣の公民館、コミュニティセンターなどその他の市の施設
- 5 自治会集会所など地元の施設
- 6 最寄りの駅周辺
- 7 商店街
- 8 その他 ()
- 9 特になし

問10 市が健康づくりを進めるにあたって、「市民を支える取り組み」は、どのようなコミュニティ(共同体、地域社会)の中で推進していくことが効果的だと思えますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 現在ある単独の自治会や町内会といったコミュニティ
- 2 小中学校・中学校区といった、複数の自治会や町内会によるコミュニティ
- 3 PTNなど特定の目的を持つ市民で構成するコミュニティ
- 4 任意のサークルやNPOといった、自由な目的の構成によるコミュニティ
- 5 高齢者クラブなど世代を限定した構成によるコミュニティ
- 6 その他 ()
- 7 特になし

問11 あなたは、市の医療の取り組みとして、どのようなことが必要だと思えますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 介護老人施設の拡充
- 2 終末期医療施設の確保
- 3 救急施設及び休日夜間診療の充実
- 4 リハビリテーション施設の充実
- 5 訪問診療機関の充実
- 6 精神疾患入院施設の確保
- 7 その他 ()
- 8 特になし

問12 市内の医療機関を探す際に、どのような確認手段を選んでいるか伺います。最も利用する機会が多いものの中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 佐倉市健康カレンダー (広報紙)
- 2 佐倉市ホームページ
- 3 市役所・保健センター
- 4 消防本部・消防署
- 5 電話帳
- 6 ホームページ (検索エンジンより)
- 7 その他 ()

問17 わが国では少子化が年々進んでいますが、あなたは、どうすれば今よりも子どもを産み、育てやすい環境になると思われますか、次の中から2つまで選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|----|---|
| 1 | 地域における子育て支援（保育園などの受入枠の拡大、保育サービスの拡充等） |
| 2 | 母性並びに乳児及び幼児の健康の確保及び増進（妊婦に対する相談・支援の充実等） |
| 3 | 子どもの心身の健全な成長に資する教育環境の整備（多様な体験活動と地域活動の充実等） |
| 4 | 子育てを支援する生活環境の整備（子どもと外出しやすい環境づくり等） |
| 5 | 職業生活と家庭生活との両立の推進（家庭や職場等での男女平等参画意識の醸成等） |
| 6 | 経済的支援の充実（子どもに対する手当及び医療費助成、保育園などの費用負担軽減等） |
| 7 | 子ども等の安全確保（犯罪防止策の推進等） |
| 8 | 要保護児童への対応などきめ細かな取組の推進（児童虐待の防止等） |
| 9 | その他（) |
| 10 | 特になし |

問18 新聞等で「児童虐待」の記事をよく目にしますが、あなたは、どうすれば児童虐待を防止することができますか、次の中から2つまで選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|----|------------------------------|
| 1 | 市や児童相談所など関係機関のネットワークづくりを強化する |
| 2 | 相談窓口の充実を図る |
| 3 | 学校や幼稚園、保育園でのチェック体制を強化する |
| 4 | 地域での連帯体制の強化、孤立化しないコミュニティづくり |
| 5 | 早期発見や対応のための職員体制を強化する |
| 6 | 子どもの保護施設の充実を図る |
| 7 | 子育てのストレスを解消できる支援サービスの充実を図る |
| 8 | 広報や学習機会を充実する |
| 9 | その他（) |
| 10 | 特になし |

問19 児童生徒、青少年の成長にとって、より一層の取り組みが必要と思われるものを次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

- | | | | |
|----|-------------------|----|-----------------|
| 1 | 子どもの学力向上 | 2 | 子どもの体力向上 |
| 3 | 子どもの事故防止 | 4 | 子どもに対する犯罪防止 |
| 5 | 子どもの体験活動の充実 | 6 | いじめ問題への取り組み |
| 7 | 不登校・中退者への取り組み | 8 | ニート・ひきこもりへの取り組み |
| 9 | 児童虐待の防止 | 10 | 薬物乱用の防止 |
| 11 | 非行防止（万引き・飲酒・喫煙徘徊） | | |
| 12 | 携帯電話やインターネット問題 | | |
| 13 | 家庭教育の充実 | | |
| 14 | 地域の教育力 | | |
| 15 | その他（) | | |
| 16 | 特になし | | |

問20 あなたは、普段どれくらいスポーツ（ウォーキングや体操を含みます。）をしますか、次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|---|-----------------|
| 1 | 週に4回以上 |
| 2 | 週に2～3回 |
| 3 | 週に1回 |
| 4 | 月に2～3回 |
| 5 | 月に1回 |
| 6 | ほとんどしない（月に1回来賓） |
| 7 | まったくしない |

問21 平成21年4月から市内5箇所で開催された地域包括支援センターについてお伺いします。

① あなたは地域包括支援センターを知っていますか、次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | | |
|---|----------|---------------|
| 1 | 知っている | →問21-②、問21-③へ |
| 2 | 聞いたことがある | |
| 3 | 知らない | →問22へ |
- ② ①で「1 知っている」、「2 聞いたことがある」を選んだ方にお伺いします。あなたの地域の地域包括支援センターがどこにあるか知っていますか、次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。
- | | | |
|---|-------|---------|
| 1 | 知っている | →問21-④へ |
| 2 | 知らない | |

④ ②で「1 知っている」を選んだ方にお伺いします。あなたは地域包括支援センターを利用したことがありますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 よく利用している
2 1～数回利用したことがある
3 利用したことがない
④ ①で「1 知っている」、「2 聞いたことがある」を選んだ方にお伺いします。あなたは地域包括支援センターが、地域で暮らし高齢者の安心・安全に役立っていると思いますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。
1 そう思う
2 どちらかといえばそう思う
3 どちらかといえばそう思わない
4 そう思わない
5 どちらともいえない

問22 ひとり暮らし高齢者の孤独死が社会問題になっていますが、孤独死を防止するためにはどのような取り組みが必要だと思いますか。次の中から該当するものすべてを選んで番号に○をつけてください。

1 ひとり暮らし高齢者の実態把握調査
2 孤独死防止のための啓発活動
3 民生委員等による安否確認活動
4 緊急通報装置（双方向通信システム）などの利用促進
5 ライフライン検知、生体反応検知システムなどによる安否確認
6 いきいきサロン・ふれあい喫茶など、地域で高齢者が集う場所の設置
7 高齢者クラブなどの生きがい支援事業の充実
8 行歌、民生委員、自協会、社会福祉協議会などによる見守りネットワークの構築
9 地域包括支援センターなど、身近な場所での相談事業の充実
10 ご近所、友人など地域住民レベルでの見守り、声かけ活動
11 有料老人ホームなど、高齢者専用住宅の整備
12 その他（ ）

問23 介護保険サービスを受けようとするときに不満に感じることはありませんか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 認定までに期間がかかる
2 介護制度の内容説明が不足している
3 介護サービスの利用料（自己負担経費）が高い
4 介護サービスの内容が現状と合わない場合がある
5 介護サービスのついて相談窓口がわからない
6 その他（ ）
7 該当しない

問24 介護予防事業として、通所型介護予防教室、介護予防に関する出前講座、としとらん塾（一般向け介護予防教室）などを開催し、高齢者が自立した生活をできるだけ長く送ることができるよう支援に努めています。あなたは、これらの取り組みを知っていますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 知っている
2 知らない

問25 地域福祉の推進を図るための計画についてお伺いします。

① 「佐倉市地域福祉計画」は、市が概率的な視点から地域福祉を推進することを目的として、平成20年3月に策定した計画です。あなたはこの計画を知っていますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 詳しく知っている
2 ある程度知っている
3 聞いたことはあるが内容は分からない
4 知らない

② 「佐倉市地域福祉活動計画」（ともに歩むふくしプラン）は、（社）佐倉市社会福祉協議会が、地域社会のさまざまな福祉課題の解決をめざして平成19年3月に策定した計画です。あなたはこの計画を知っていますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 詳しく知っている
2 ある程度知っている
3 聞いたことはあるが内容は分からない
4 知らない

問29 市では、第3次佐倉市総合計画(計画期間：平成18年度～22年度)に基づき、以下のような取り組みをしてきました。あなたは以前と比較してどのように感じますか。「現在の満足度」と「重要度」について、項目ごとに1つ選んで番号に○をつけてください。

現在の満足度	あなたにとつてのこれらの重要度	
	重要	重要ではない
よくなった	よくなった	よくなった
まあまあよくなった	まあまあよくなった	まあまあよくなった
どちらともいえない	どちらともいえない	どちらともいえない
よくなっていない	よくなっていない	よくなっていない
取り組みをしない	取り組みをしない	取り組みをしない

問26 (社)佐倉市社会福祉協議会発行の「社協 さくら」を見ることはありますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 毎回見ている	()
2 とときどき見る	()
3 ほとんど見ない	()
4 その他	()

問27 現在の暮らしの中で、どのような人に社会福祉サービスが必要だと思いますか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

1 乳幼児の子育て中の方	2 不登校児童生徒やニートの方
3 ひとり親家庭	4 一人暮らし高齢者・高齢者のみの世帯
5 認知症の方	6 寝たきり高齢者
7 身体障害児・者	8 知的障害児・者
9 精神障害児・者	10 低所得者
11 わからない	()
12 その他	()

問28 保健・福祉・介護サービスが必要になったとき、誰に相談しますか。(相談したいと思いませんか。)次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

1 民生・児童委員	()
2 市役所の保健、福祉窓口	()
3 社会福祉協議会 (地区社会福祉協議会含む)	()
4 心配ごと相談窓口	()
5 地域包括支援センター	()
6 障害者相談支援事業所	()
7 ケアマネジャー (介護支援専門員)	()
8 ホームヘルパー (訪問介護員)	()
9 その他社会福祉施設	()
10 印刷保健所、市保健センターの保健師	()
11 診療所や病院の医師、看護師など	()
12 親戚、近隣の人、知人、友人など	()
13 わからない	()
14 その他	()

(1) ふれあい、助け合いのまちづくり (地域福祉の推進、ボランティア活動の支援等を行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(2) 人にやさしい生活環境の整備 (バリアフリー化の推進等を行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(3) 保健・福祉・医療の連携とサービスの充実 (市と関係機関との連携強化等を行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(4) 健康づくりの推進 (保健センター等を活用して市民の健康づくりを支援しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(5) 高齢者福祉の推進 (生まがい支援、在宅介護支援の推進等を行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(6) 障害者福祉の推進 (障害者の自立支援、社会参加の促進等を推し進めています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(7) 家庭・児童福祉の推進 (保育サービス、子育て支援の推進等を行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5

現在の満足度		あなたにとってのこれからの重要度								
よくなつた	まあまあよくなつた	どちらともいえない	あまりよくなつていない	よくなつていない	取り組みをしらない	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない

(8) 社会保障の充実 (国民年金・介護保険の推進、生活保護の充実等を行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(9) 総合的な健康づくりの推進 (佐倉市健康増進計画「健康さくら211」の策定および進捗管理など、総合的な健康づくりを推進しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(10) 市民の地域づくり活動の展開 (健康さくら211まつり、歯ッピーかみんぐフェアの実施、健康カレンダーの配布など、市民の健康づくりの充実を推進しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(11) 健康づくりの基盤の整備 (保健事業を実施している3センター(健康管理センター、西部保健センター、南部保健センター)を拠点とした保健センターの活用を推進しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(12) 地域医療の推進 (休日救急診療等診療所、小児初診急診診療所の運営等、地域医療の推進を行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5

13

現在の満足度		あなたにとってのこれからの重要度								
よくなつた	まあまあよくなつた	どちらともいえない	あまりよくなつていない	よくなつていない	取り組みをしらない	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない

(13) 保健サービスの充実 (各種健康診査、健康教育、健康相談、訪問指導など、健康増進事業の充実を推進しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(14) 母子健康の充実 (妊婦・乳幼児健康診査、訪問指導、乳児指診、マタニティクラスなどを充実しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(15) 予防接種及び感染症対策の充実 (予防接種の実施や感染症に対する知識の普及・啓発などを行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(16) 乳幼児の医療費助成制度等の推進 (乳幼児医療費助成の支給などを行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(17) 保育の質的充実 (一時保育や延長保育の拡充、完全給食を実施しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(18) 学童保育の充実 (放課後の学童保育や児童クラブの運営などを行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(19) 地域における子育て支援等の推進 (子育て支援センターや保育園の巡回開放、保育園における育児相談の実施などを行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5

14

現在の満足度		あなたにとってのこれらの重要度					
よくなった	よくなりました	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	
よくなりました	よくなりました	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	
よくなりました	よくなりました	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	
よくなりました	よくなりました	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	
よくなりました	よくなりました	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	
よくなりました	よくなりました	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	

現在の満足度		あなたにとってのこれらの重要度					
よくなった	よくなりました	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	
よくなりました	よくなりました	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	
よくなりました	よくなりました	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	
よくなりました	よくなりました	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	
よくなりました	よくなりました	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	
よくなりました	よくなりました	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	
よくなりました	よくなりました	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	

(26)ひとり親家庭への手当や自立支援 （児童扶養手当制度や医療費の助成、自立支援費など、ひとり親家庭への福祉の充実を策定しています。）	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(26)DV被害者への相談や支援の充実 （DV被害者への相談や支援を行っています。）	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(27)生涯スポーツ施策 （スポーツに親しむ機会の充実（佐倉福祉センター、スポンジ水泳、スポーツフェスティバル、各種スポーツ教室等）、スポーツ施設（市民体育館等）の維持・管理などを行っています。）	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5

(20)保育園の多機能化のための整備・充実 （計画的な施設の整備・整備の実施などを行っています。）	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(21)児童厚生施設等の整備・充実 （児童厚生所の整備、児童センターやむすびの館等の遊具改善を行っています。）	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(22)地域と連携した青少年の健全育成 （お祭り、敬老会、各種教室事業を通して、多様な学びや体験事業等を実施するなど、地域と行政が連携し、児童生徒、青少年が健全に育まれるよう努めています。）	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(23)青少年が安心して育つまちはづくり （学校スクールボランティア、アイアイトロール、携帯電話・インターネット問題等、児童生徒、青少年の事故防止活動を推進しています。）	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(24)児童育成の援助 （子どもに対する手当の制度や子育て世帯の相談など健全育成を推進しています。）	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5

現在の満足度		あなたにとってのこれらの重要度						
よくなりました	あまりよくなりました	よくなりました	あまりよくなりました	どちらともいえない	やや重要	重要	とても重要ではない	重要ではない
よくなりました	あまりよくなりました	よくなりました	あまりよくなりました	どちらともいえない	やや重要	重要	とても重要ではない	重要ではない

現在の満足度		あなたにとってのこれらの重要度						
よくなりました	あまりよくなりました	よくなりました	あまりよくなりました	どちらともいえない	やや重要	重要	とても重要ではない	重要ではない
よくなりました	あまりよくなりました	よくなりました	あまりよくなりました	どちらともいえない	やや重要	重要	とても重要ではない	重要ではない

(34) 障害に対する理解と意識の向上 (啓発資料の配布やボランティアの実施などを行い、障害に対する理解や意識を高め、障害をもつ方の社会参加が促進されるまちづくりを推進しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(35) 障害者の文化・芸術・スポーツ活動への参加促進 (障害者スポーツ大会や障害者作品展の開催などを行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(36) 障害者の情報提供機会の充実 (ホームページ、ケーブルテレビや広報誌などでお知らせしております。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(37) 在宅福祉サービスの充実 (ホームヘルプサービスやショートステイ、入浴サービスなど障害者の主体性・自立性を確立し、日常生活における自立を支援しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(38) 施設利用サービスの充実 (日中に通う事業所やグループホームなど福祉施設の充実にあります。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(39) 外出・コミュニケーション支援の充実 (移動支援や車椅子通学、契約書記などの支援を行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5

(28) 福祉意識の啓蒙 (広報紙や学校教育などを通じて啓蒙に取り組んでいます。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(29) ボランティア活動の支援 (社会福祉協議会やボランティア団体の活動支援などを行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(30) 地域による福祉活動の推進 (NPO等や自治会、NPO等の団体が行う地域ごとの福祉活動に対する支援を行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(31) 公共施設、道路等のバリアフリー化の推進 (歩道の段差解消や点字ブロック、多目的トイレの設置を行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(32) 狭道路のバリアフリー化の促進 (車いす対応エレベーターの設置などを行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(33) 高齢者福祉の推進 (在宅介護の支援、在宅福祉サービスの充実などにより、高齢者福祉の推進を行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5

現在の満足度	あなたにとってのこれらの重要度				
	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
よくなった	1	2	3	4	5
まあまあよくなった	2	3	4	5	6
どちらともいえない	3	4	5	6	7
あまりよくなっていない	4	5	6	7	8
取り組みをしない	5	6	7	8	9

(40)相談体制の充実 (相談支援事業所や精神障害者相談会などを実施しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(41)就労支援の充実 (日中に通う作業所や企業での雇用などの支援を行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(42)医療・保健体制の充実 (難病患者のショートステイや、車椅子などの福祉具、日常生活用具などの充実に推進しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(43)早期療育や機能訓練の充実 (障害児の教育や、リハビリテーションなどを推進しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(44)教育・育成環境の充実 (障害児の教育・教育への参入体制の整備を推進しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(45)介護保険サービスの情報提供 (市のホームページ、地域包括支援センター、市の窓口において介護保険制度の内容の説明を行うなど、サービス利用の充実に努めています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(46)生活困窮者の支援体制 (生活困窮者に、相談・支援等を行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5

～あなたのことについてお伺いします～

問30 あなたの性別はどちらですか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 男性	2 女性
------	------

問31 あなたの年齢は次のうち、どれにあてはまりますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 20歳～29歳	2 30歳～39歳	3 40歳～49歳
4 50歳～59歳	5 60歳～69歳	6 70歳以上

問32 あなたは、どちらの地区にお住まいですか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 佐倉地区	2 志津地区	3 白井地区	4 根郷地区
5 弥富地区	6 和田地区	7 千代田地区	

問33 あなたは、佐倉市に何年ぐらいいお住まいですか。次の中からあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1 5年未満	2 5年～9年	3 10年～19年
4 20～29年	5 30年以上	

問34 あなたの職業は何ですか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 農林業	2 自営業
3 会社または団体の役員	4 会社員または団体職員（正社員）
5 官公庁・学校などの公務員	6 派遣社員・パート・アルバイト
7 専業主婦・主夫	8 学生
9 無職	10 その他（ ）

問35 あなたが通勤・通学なさっている場合、その通勤・通学先はどちらですか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 市内	2 成田市	3 東京都
4 千葉市	5 千葉県内の他市町村	6 その他(都府県名：)

～お子様についてお伺いします～

問36

① 現在、あなたのお子様は何人いらっしゃいますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 0人	2 1人
3 2人	4 3人
5 4人	6 5人以上

② ①で「2 1人」～「6 5人以上」を選んだ方にお伺いします。平成22年3月1日現在のすべてのお子様の年齢と、そのお子様が小中学生に該当する場合は、「小学」・「中学」のどちらかに○をつけて、学年についてご記入ください。（複数のお子様がいいらっしゃる場合には、年長者から順番にご記入ください。）

(年齢 歳、小学・中学 年生)	(年齢 歳、小学・中学 年生)
(年齢 歳、小学・中学 年生)	(年齢 歳、小学・中学 年生)
(年齢 歳、小学・中学 年生)	(年齢 歳、小学・中学 年生)
(年齢 歳、小学・中学 年生)	(年齢 歳、小学・中学 年生)

③ ①で「2 1人」～「6 5人以上」を選んだ方にお伺いします。あなたは、子育てについて自信をもっていきますか。今のあなたの気持ちに最も近い番号を次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 自信もっている
2 どちらかというと自信もっている
3 どちらかというと自信をもっていない
4 自信をもっていない
5 わからない

問37

① あなたが子育てをする上で、理想だと思う子どもの人数は何人ですか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 0人	2 1人
3 2人	4 3人
5 4人	6 5人以上

② ①を選んだ理由は何ですか。次の中から2つまで選んで番号に○をつけてください。

1 子供が好き・子育てが好きだから
2 兄弟姉妹がいた方がいいと思うから
3 経済的理由・子育てにお金がかかるから
4 家庭と仕事の両立が困難であるから
5 今の生活スタイルを変えたくない・大切にしたいから
6 年齢によるもの
7 健康上の理由から
8 住宅事情によるもの
9 出産後の子育て支援が不足していると思うから
10 出産や育児に対する医師者の協力が得られないから
11 子供が嫌いだから
12 不妊治療等の医療上の理由から
13 その他 ()

～最後にお願いします～

問38 佐倉は好きですか？次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 好き	2 どちらともいえない	3 嫌い
------	-------------	------

市政に関するご意見やご要望、まちづくりのアイデアなどがございましたら、自由に記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
同封の封筒で3月19日までに返送願います。